

(別紙 1-1・1-2)  
2018年度の事業報告書

平成30年1月1日から平成30年12月31日まで

特定非営利活動法人日本芸術家協会

1 事業の成果

平成30年度の主たる事業活動の成果として、東京都美術館の第41回JAG公募展（本展）と2018春季JAG展&小品展が事業の主展覧会である。事業の成果を推進する活動として、JAG展は一般公募を軸に、春季展をきっかけに広く呼び掛けてきた。SNSによる広報を主体に、活動内容と全出展の掲載を実行し、出展者の作品発表の機会を重ねてきた。会員による各地域での絵画教室、スケッチ会、デッサン教室など、担当する熱意あるメンバーの地道なボランティア活動により、協会の大事な普及活動基盤を支えていて、且つ地域への貢献の一翼を担っている。限られた予算の中、公募から新会員までのアプローチは今後も厳しい道程である。若い年齢の出展をすべて無料の方針は継続しており、5期続いている学生グループの果敢な公募出品については、前年度にグループ出品した学生が今期単独出展をし、仲間同士が創造性を競い合い、複数の優秀な作品を出展し評価された。地味ではあるが、若い芽のパワーと活力を大事に育みたい。将来に渡り時間がかかるが、活動成果に結びつくよう努力研鑽を積み重ねていく所存である。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	活動計算書の事業費の金額(単位:千円)
①展覧会の開催事業	2018 春季 JAG 展&小品展。JAG 本展一般公募に応募される方の導入ステップ、作品の制作・出品を経験するとともに、会員との交流をはかる	(A) 4月17日-23日 (B) 横浜市民ギャラリー 野毛方面・西区宮崎町 (C) 延60名	(D) 一般、会員 (E) 69名	308
	第41回JAG展 公募展として一般より作品を公募し、優秀な作品を展示、賞を与えて、研鑽のきっかけを提供する	(A) 11月9日-16日 (B) 東京都美術館(上野) (C) 延70名	(D) 公募、会員 (E) 88名	2074
②普及活動	絵画教室 人物画制作特別企画	(A) 毎月1回開催 (B) 横浜市民ギャラリーあざみ野 (C) 各回2~3名	(D) 一般、会員 (E) 各回毎約20名~25名 ※以下教材費実費等別途	27
	スケッチ会	(A) 4/5, 5/16, 10/4 (B) 横浜市せせらぎ公園、相模原市鹿沼公園、横浜市民都筑民家園 (C) 各回20名~30名	(D) 一般、会員 (E) 各回毎約20~30名	ウラへ続く↓

	<p>絵画教室 水彩画同好会 絵画芸術を考える</p>	<p>(A)各教室：金曜日と火曜日（月2回） (B)青葉区文化センター、アートファールムあざみ野他 (C)各回3名</p>	<p>(D)一般 (E)アートファールムあざみ野 金曜日8名 火曜日8名 青葉区文化センター 金曜日7～8名</p>	
③広報啓発事業	<p>ホームページに展覧会開催他、活動スケジュール広報、および展覧会展示作品の写真掲載</p>	<p>(A)2018 春季 JAG 展、第 41 回 JAG 展出品作品を掲載、過去ログ作品閲覧 (B)www. jag-ten. jp (C)2名</p>	<p>(D)会員、一般、公募 (E)2018-12/31 まで 総アクセス数が13万 カウントを超える</p>	312